

エース、東南アジア市場へ再進出 フィリピン「三越 BGC」に 4/8 初出店、3 カ国で展開拡大

バッグメーカーのエース株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森下 宏明）は、コロナ禍による世界的な移動制限の影響を受け、縮小を余儀なくされた東南アジア市場への事業再進出を本格的に開始します。経済成長が著しく、今後ますますの発展が見込まれる同市場において、日本発の高品質なバッグ & ラゲージへの需要拡大を背景に、再び現地展開を強化します。

その一環としてフィリピンでは合弁会社を設立し、2026年4月8日よりマニラの商業施設「三越 BGC」1階に初店舗をオープンします。

シンガポール、マレーシアにおいては、子会社を設立し順次店舗展開を進めます。

現地では、日本製トラベルバッグブランド「PROTEGA（プロテカ）」や、バッグ & ラゲージブランド「ace.（エース）」など、用途やライフスタイルに応じた複数ブランドを展開します。

■ フィリピン：合弁会社を設立し、三越 1 階に初出店

フィリピンでは、現地パートナー企業との合弁契約を締結し、2025年12月23日に合弁会社「Primer ACE Philippines Inc.」を設立。現地パートナー企業との協業により、流通網や販売ノウハウを活かした事業基盤の構築を目指します。初出店は、2026年4月8日「三越 BGC」1階を予定しています。

■ シンガポール：自社販売を再開

2025年8月8日、シンガポール子会社「ACE SINGAPORE LUGGAGE PTE. LTD.」を再設立。現在は代理店からの引継ぎを進めており、「シンガポール高島屋」、「伊勢丹スコッツ店」の2店舗で自社運営による販売を再開します。

■ マレーシア：直営展開を見据えた再上陸

マレーシアでは、2025年8月12日に現地子会社「ACE MALAYSIA LUGGAGE SDN. BHD.」を設立。11月28日に「ISETAN KLCC（クアラルンプール）」、2026年1月9日から「SEIBU」にて、POP-UP形式で再上陸しました。「SEIBU」での展開は、2026年6月に予定しているリロケーション時期まで継続し、その後は直営店のオープンを予定しています。

エース株式会社は、これら3カ国を起点として東南アジア市場でのブランドプレゼンス強化を図り、現地での販売拡大に加え、訪日インバウンドによるブランド指名購入に繋げることを目指します。

今後も「“Well-Moving” 移動を快適に」という企業使命のもと、機能性とデザイン性を兼ね備えた、安心・安全な日本品質のバッグ & ラゲージを通じて、世界に新たな価値を提供してまいります。

■ エース株式会社 会社概要

社名 : エース株式会社 ACE Co.,Ltd.

創業 : 1940年1月1日

資本金 : 14億1000万円

代表者 : 代表取締役社長 森下宏明

従業員数 : 1,139名(2025年度・連結)

事業内容 : 旅行バッグ、スーツケース、ビジネスバッグ、スポーツバッグ、ファッションバッグ、旅行小物、スポーツ用品、衣料用品、生活雑貨、防災用品、防災用品、アウトドア用品などの製造卸

売上高 : 347.2億円(2025年度・連結)

URL : <https://www.ace.jp/>

系列会社 : エースラゲージ株式会社、エース物流サービス株式会社、エースサービス株式会社、株式会社エーストレーディング、エース商事株式会社、Zero Halliburton Inc.、大峽製鞆株式会社、上海西郊愛思箱包有限公司、ACE ITALIA S.R.L.、ACE HONG KONG LUGGAGE CO.,LTD.、ACE BAGS & LUGGAGE TAIWAN CO.,LTD.、ZERO HALLIBURTON(China)CO.,LTD.

【東京本社】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-4-16 神宮前 M-SQUARE

【大阪本店】〒541-0059 大阪市中央区博労町 4-5-2